

令和7年7月23日17時50分
近畿地方整備局
木津川上流河川事務所

淀川水系の^{いわね}岩根川排水樋門における油漏れについて(第1報)

淀川水系^{きづ}木津川と^{いわね}岩根川合流点の岩根川排水樋門(三重県伊賀市^{おおうち}大内)において、燃料(軽油)が漏れる事故が発生しました。発生した箇所は排水樋門の非常用発電設備の燃料配管の接続部で、約590Lの燃料が漏れました。現時点で燃料が河川及び隣接地へ流出していないことを確認しています。

1. 概要

発生場所: 三重県伊賀市大内地先 岩根川排水樋門 非常用発電設備
屋外に漏れた燃料、量: 軽油、約590L

2. 経過

7月22日(火)

- 8時 岩根川排水樋門の非常用発電設備燃料油面低下の警報を確認。
10時 現地にて950Lの燃料タンクの残量が270Lになっていることを確認。点検の結果、燃料配管の接続部から軽油が漏れていることが確認されたため、燃料タンクのバルブを閉じ、油漏れを停止。軽油約680Lが配管から漏れた可能性があることを確認。
12時 排水樋門周辺を巡視したところ、木津川や岩根川の水面には軽油の流出の痕跡は認められず。周辺の状態監視を開始。

3. 現在の状況

7月23日(水)

- 8時 22日(火)と状況変化がないことを確認した上で非常用発電設備室内に流出した軽油の除去を開始。
回収できた軽油の量は約90Lであることから、約590Lが建屋外に流失した可能性があることを確認。
12時 雨水の浸透による流出防止のため、ブルーシートを当該箇所に設置し浸透を抑制する対策を実施。応急対応が可能な体制を確保し、状態監視を現在も実施中。

4. 今後の予定

- ・非常用発電設備室外に漏洩した燃料が盛土部に残存している可能性が高く、浸透している範囲を確認するため、調査を7月29日までに言い、調査結果を踏まえて漏洩した燃料の除去対策等の検討を早期に実施します。
- ・対策が完了するまでは、排水樋門周辺の状態監視を継続します。

5. その他

- ・現時点で燃料が河川及び隣接地へ流出していないことを確認しています。
- ・今回の事象により排水樋門の運転に支障はありません。

<取扱い>

<配布場所> 伊賀記者会、三重県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省近畿地方整備局

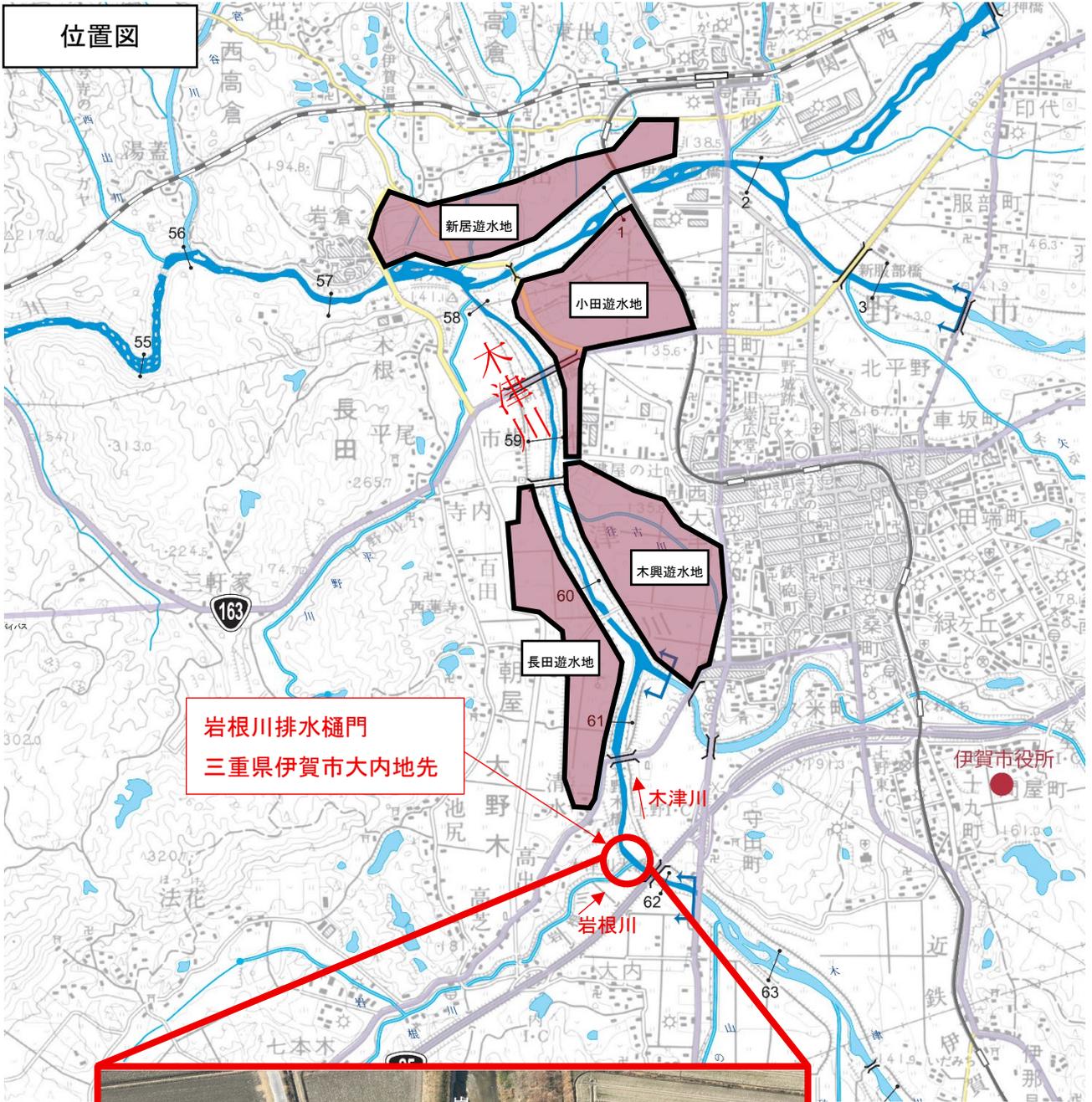
木津川上流河川事務所

副所長

はやし たかひろ
林 貴宏

電話 0595-63-1611(代表)

位置図



岩根川排水樋門
三重県伊賀市大内地先

